

カリキュラム

No.18-109

テーマ	利益を生み出す会計情報活用法(長崎)				
研修期間	平成30年6月8日(金) [計1日間]			研修時間：6時間	
会場	長崎県			受講料：16,000円	
月日	時間	科目	内容	講師(敬称略)	
6月8日 (金曜)	9:10～9:30	開講式・オリエンテーション			株式会社 ネットワーク経営広島 取締役 生塩 千秋
	9:30～11:00	管理会計の基本的知識	・会計情報を経営に有効に活用した企業の事例から、経営のための会計について考えます。「儲けとお金」の関係について理解し、モデル教材を使いながら決算書の見方についてポイントの振り返りを行っていただきます。		
	11:00～12:00	会計情報の実践的活用 (演習)	・管理単位別(部門別、商品別、地域別、取引先別、など)の会計の必要性・取り組み方について、具体的な事例を通じて学んでいただきます。		
	13:00～15:00		・モデル決算書を用いて、現状の収益構造の把握、損益分岐点分析の基本を学び、モデル事例の現状分析の結果をヒントに収益性を改善する方法(売上高の拡大・利益率の改善・固定費の圧縮)を導き出す演習を通じて理解を深めていただきます。		
	15:00～16:30	利益・資金計画の必要性と計画実現に向けて	・なぜ利益・資金計画が必要なのか、計画に沿った進捗管理によって会社に変化し好循環が生まれた事例を用いてわかりやすく解説し、計画の実現性を高めるための管理のポイントについて学んでいただきます。		
	16:30～16:40	終講式			

※カリキュラムにつきましては、都合により一部変更する場合がございますので、予めご了承ください。